

令和5年3月9日

安中市社会福祉協議会松井田支所

報道機関各位

## 徘徊者の早期発見のために

認知症になると記憶力や判断能力が低下して、自宅に帰れなくなったり、徘徊することがあります。市はそのような方々を早期発見できるように安中市徘徊SOSネットワークを組織して、徘徊者の早期発見に努めています。

徘徊者の早期発見のために、市は令和4年10月から2次元コードで本人情報や連絡先などが記載されている安中市あんしん見守りシールを導入しました。

安中市徘徊SOSネットワークの運営を市から委託されている安中市社会福祉協議会は同シールを導入して初となる徘徊想定訓練を行います。この訓練は安中市あんしん見守りシールを活用し、発見した際の連絡等を実際に近い形で地元民児協等の参加協力得て行う模擬訓練です。当日は下記ののぼり旗で訓練であることを周知し、参加者・関係者はピンクのビブスを着用します。



のぼり旗



ビブス

1. 日時 3月24日（金） 午後1時30分～午後4時
2. 会場 市役所松井田庁舎2階大会議室と松井田庁舎周辺
3. 参加者 約20人  
(徘徊SOSネットワーク運営協議会委員、民生委員児童委員等)
4. その他 当日のタイムスケジュールを添付します

**【問い合わせ】**

安中市社会福祉協議会松井田支所

TEL027-393-3948